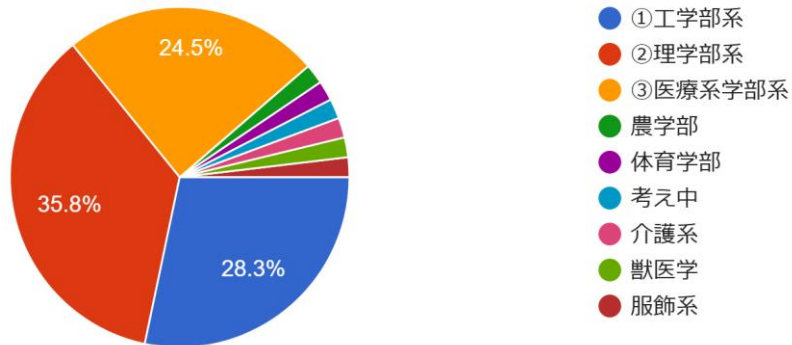


R6 理探台湾研修 アンケート（2年理探）2024.12.1-12.5

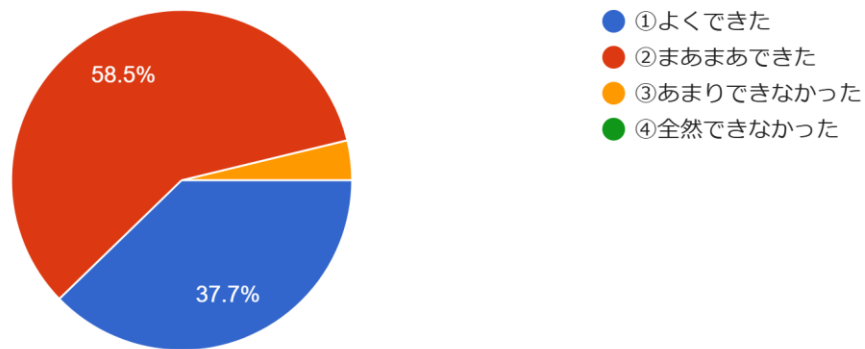
4. あなたの現時点での志望進路を教えてください。

53件の回答



5. 新竹サイエンスパーク科学園区での研修について、研修内容はよく理解できましたか。

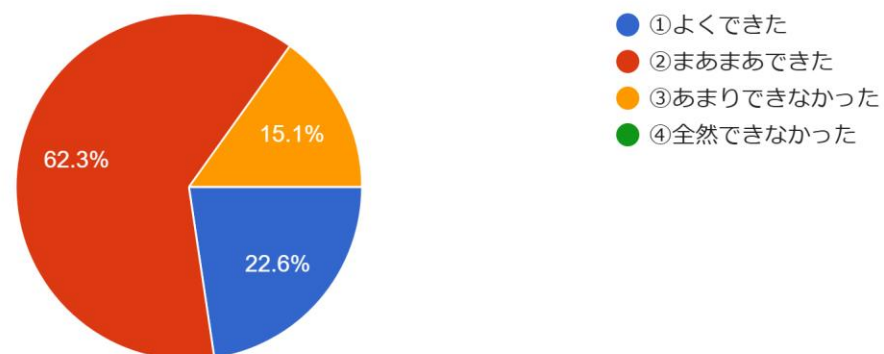
53件の回答



6. 国立台北科技大学での研修について

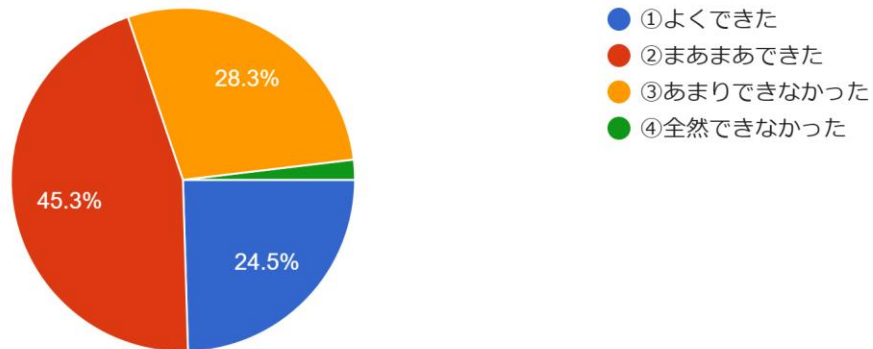
(1) 研修内容はよく理解できましたか。

53件の回答



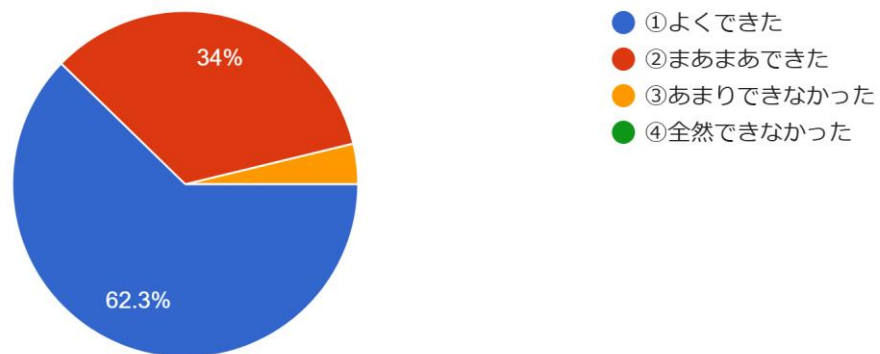
(2) 現地の学生とのコミュニケーションはうまくできましたか。

53 件の回答



7. 台北101での研修について、研修内容はよく理解できましたか。

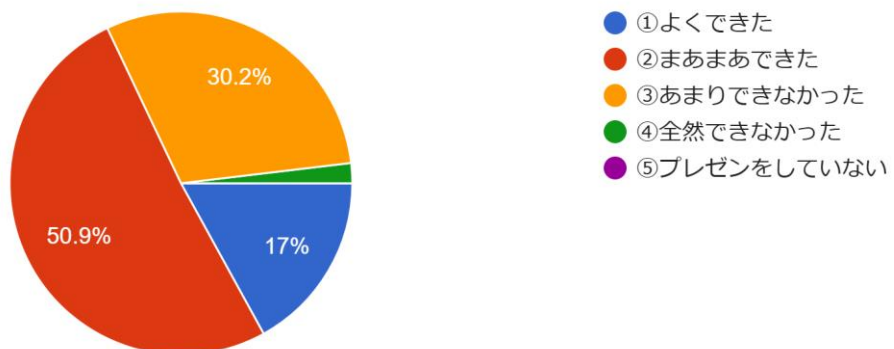
53 件の回答



8. 師範大学附属高級中学での研修について

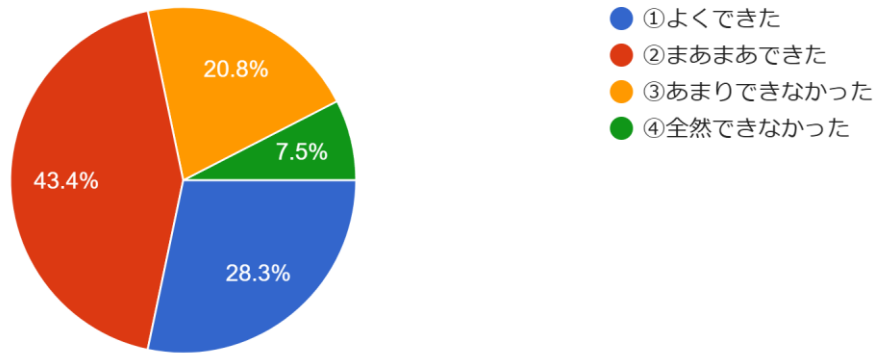
(1) 研究発表のプレゼンテーションはどうでしたか。

53 件の回答



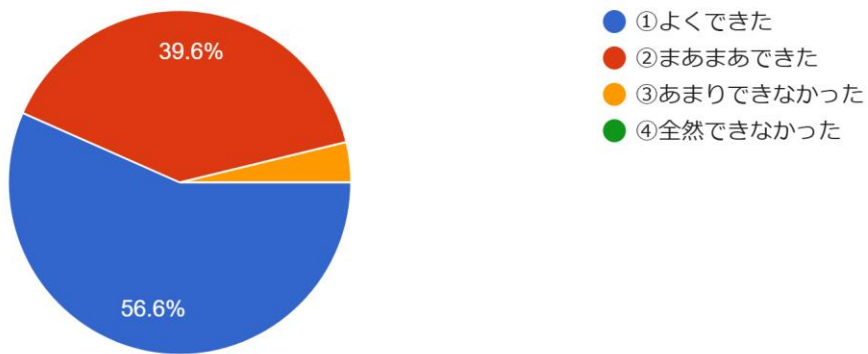
(2) 師範大学附属高級中学の生徒とのコミュニケーションはどうでしたか。

53 件の回答



9. 国立科学教育館での研修について、研修内容はよく理解できましたか。

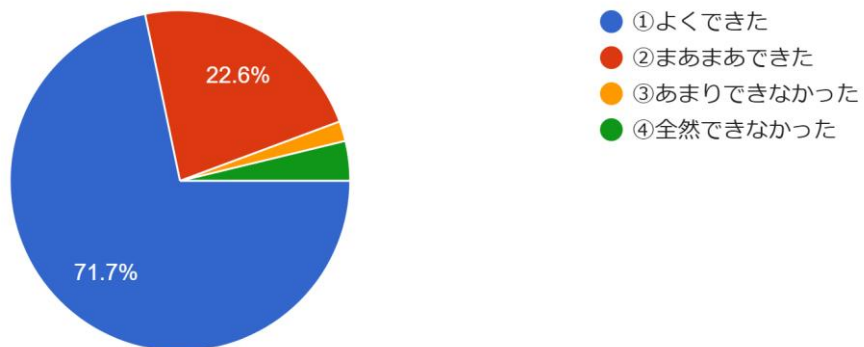
53 件の回答



10. B&Sプログラム（班別研修）での研修について

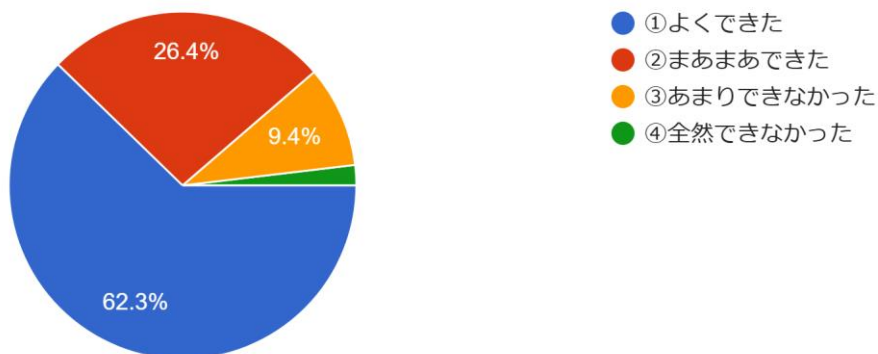
(1) 研修内容はよく理解できましたか。

53 件の回答



(2) 現地の学生とのコミュニケーションはうまくできましたか。

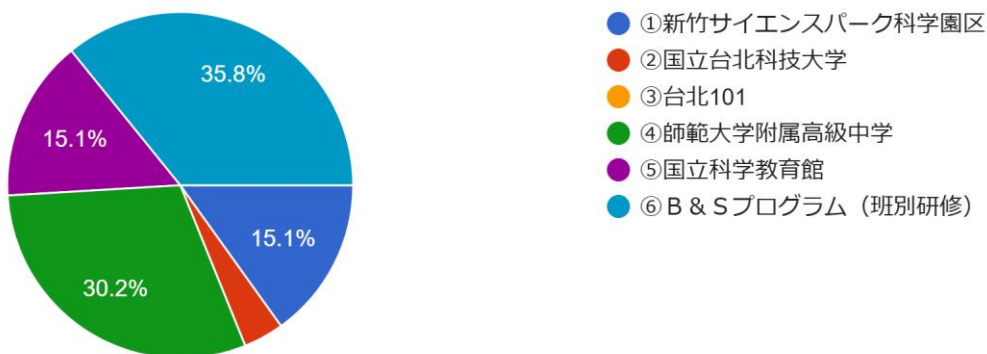
53件の回答



11. 台湾研修全体を振り返って、教えてください。

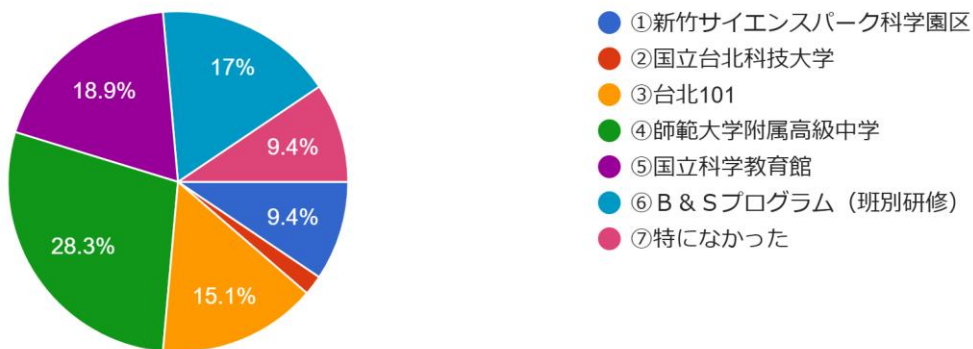
(1) あなたにとって一番勉強になった研修地はどこだと思いますか。

53件の回答



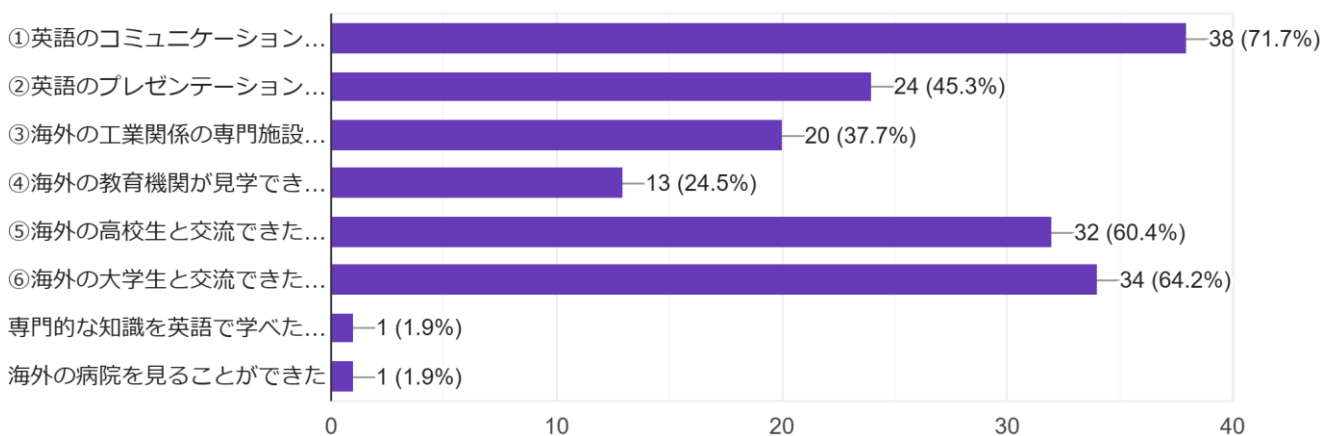
(2) もっと研修に時間を取って欲しかった研修地はありましたか。

53件の回答



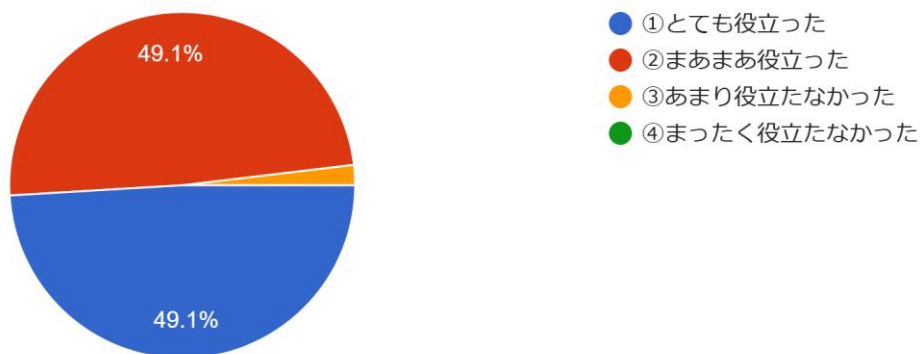
(3) 研修で自分にとってためになったと思うことを選んでください。(複数選択可)

53件の回答



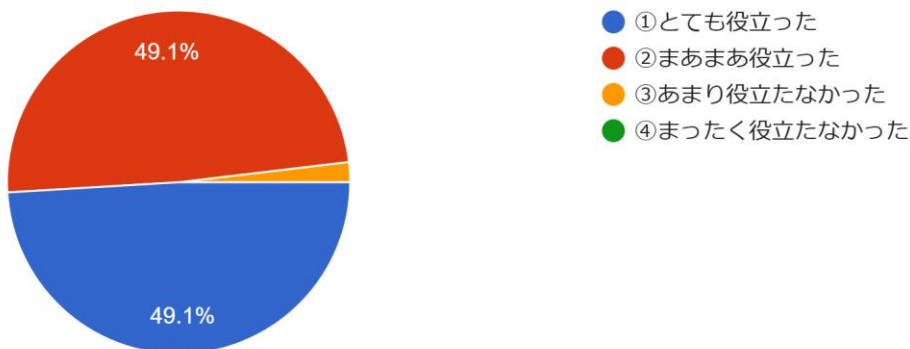
(4) 海外の研究機関の見学研修は自身の科学的知識の充実に役立ったと思いますか。

53件の回答



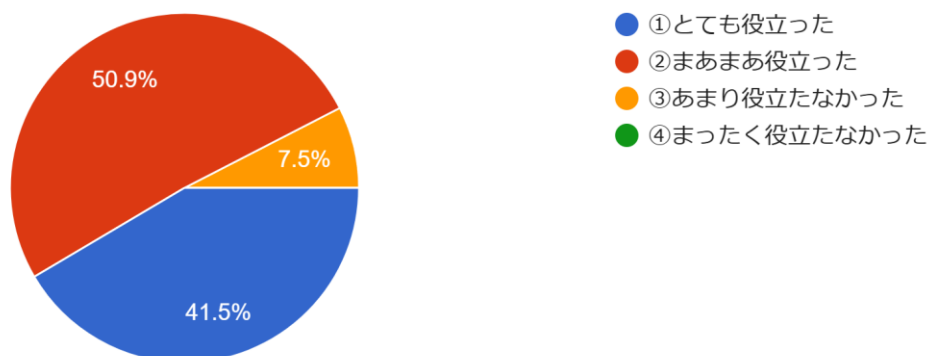
(5) 台湾研修(とその準備)は、自身の科学的な思考力の向上に役立ったと思いますか。

53件の回答



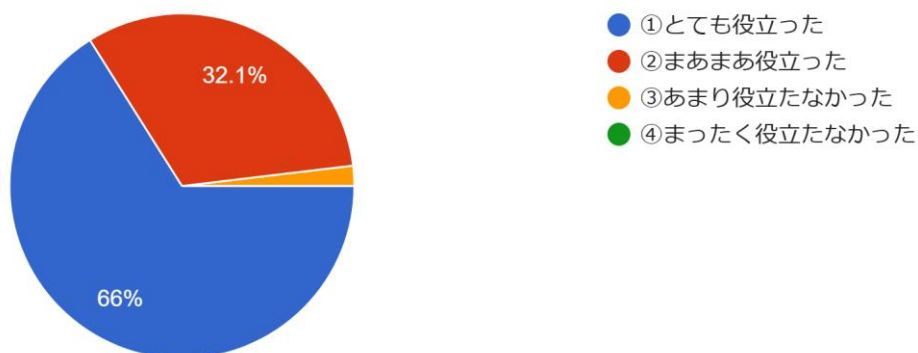
(6) 台湾研修（とその準備）は理科・数学や科...野について表現力の向上に役立ったと思いますか。

53件の回答



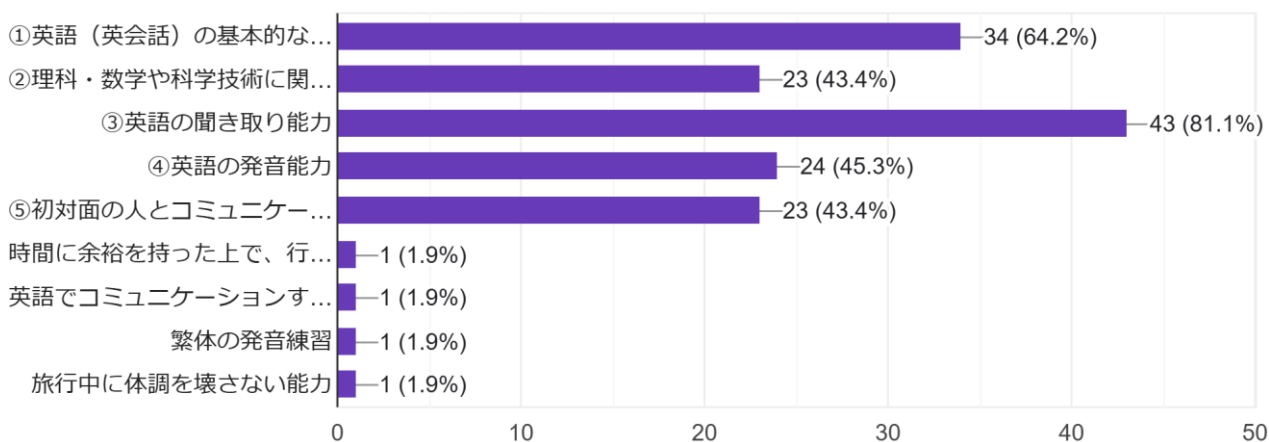
(7) 台湾研修は自身にとって幅広いものの見方を学ぶ上で役立ったと思いますか。

53件の回答



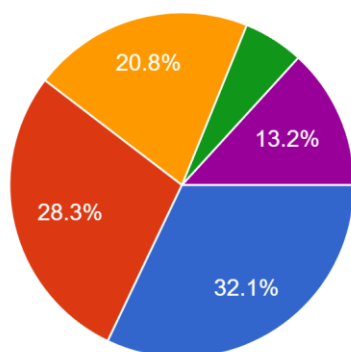
(8) 自身にもっとあればよかったと思うことは何でしたか。（複数選択可）

53件の回答



(9) 普段の教科の授業やS Cに望むとすれば、どんなことを望みますか。

53 件の回答



- ①もっと英会話表現の学習がほしい
- ②もっと教員やT A、ネイティブスピーカーとのフリートークの経験がほしい
- ③もっと理数系科目や自然科学に関する英語の学習がほしい
- ④もっと英語プレゼンテーションの時間がほしい
- ⑤もっと英語リスニングの時間がほしい

(10) 台湾研修旅行に向けて準備してよかったこと

- ・ B&S の活動内容を詰めすぎず、見学場所の前後に一定の時間を作ったことで、余裕を持って見学することが出来たこと。(2)
- ・ 荷物の準備を、説明で聞いた事だけでなく、先輩から聞いたことを反映させた事で、研修以外の場所で不自由なく過ごせた。
- ・ TA さんのアドバイスをもとにスライドを分かりやすく作れたこと。現地の気候に合わせて薄手の私服を用意してきたこと。
- ・ カロナール
- ・ しおりを読み込むこと
- ・ しっかりプレゼンの発表(原稿作成、スライド)をすることでスムーズに進めることができた。
- ・ スーツケース
- ・ ソーラン節の振り付けを暗記できたこと。
- ・ トイレットペーパーを捨てる時に使う袋。(現地でも買えました)
- ・ とりあえずコミュニケーションを取る心意気
- ・ プレゼンテーションの準備 (7)
- ・ お土産
- ・ 中国語講座 (2)
- ・ プレゼンテーションの正確な英語化と見やすいスライドづくり、台湾の事前知識
- ・ ペットボトルの水を持っていったこと
- ・ 薄めの服を持っていったこと
- ・ 英語スライドの複製等
- ・ 英語でのプレゼンテーションについて、なるべく自分たちがわかる英単語で原稿をつくり、その上で TA さんにアドバイスしてもらい、何度も練習したこと。(4)
- ・ 忘れ物がないように点検した甲斐あって、不自由なく過ごせたこと。
- ・ 英語のプレゼンの作成に時間をかけることができてよかった。(2) 原稿まで作ることができたので発表がスムーズにできた。
- ・ 英語力
- ・ 会話表現などの語学勉強 (自主的に)
- ・ 海外に行くためには何を注意しなければいけないか、理解することができた。

- ・海外に持っていけない物の確認。
- ・海外の人の動画を見て多少リスニングを練習したら聞き取りやすくなった。
- ・簡単な中国語をある程度覚えておいたこと、現地の気候や物価の確認、英語の勉強
- ・研究発表のスライドのデータを usb に移しておいたこと。
- ・現地の規則はもちろん、マナーや慣習を事前に調べてから現地に行ったこと。やってはいけないこと、しない方がいいことが頭に入っていたことで研修中も安心して活動することができました。
- ・交流でのプレゼント、B&S の計画
- ・事前に班内で話し合ってお土産や予定を把握、修正できたこと
- ・自分で必要になるものを考え、生活必需品を十分に用意できた。特に衣服を最小限におさえ、お土産などを持ち帰る余地を残すことができた。
- ・集合時間の確認。マナーの違い。
- ・酔い止め、お金（2）、私服、半袖、場合によっては雨具
- ・台湾がどういう背景を辿り今に至ったかを知ることで、現地の人との交流をより有意義なものとする
ことが出来た
- ・台湾の基礎知識
- ・台湾の気候や風土による日本との違いや台湾の特性を調べておいてよかったと思いました。
- ・台湾の文化や言葉を事前に勉強しておいたこと。
- ・中国語講座で覚えた簡単な挨拶などを現地の人に使ったことで距離を縮めることができた。
- ・特に意識してた訳ではないけど、趣味とか好きなこととか英語で言えるようにしていた。
- ・当日パソコンの接続が上手くいかなくて USB を使う場面があったので、USB に保存するのを忘れないようにした方がいい。
- ・独自文化の学習
- ・発表スライドを作る際に日本でいう当たり前が台湾の学生に伝わるかなどを考え、伝わりやすい表現にしたり、イラストを入れたりして、わかりやすくまとめることができたのがよかった。
- ・必要なもの、あるといいものを1週間前からパッキングを始めることで忘れなくなる
- ・府中でのパフォーマンスでは現地の学生さんや先生に楽しんでいただき準備した甲斐があった。海外の方に英語でプレゼンテーションをする機会はあまりないので準備して挑めてよかった。
- ・風邪薬、袋

(11) 台湾研修旅行に向けて準備しておけばよかったこと

- ・4日目、5日目辺りで食あたりなのか胃もたれなのか分からないが気持ち悪さがあったので胃薬を持ってくるべきだった。また、移動が長く疲れるので1日目と5日目の私服を用意するべきだった。
- ・お土産を買う時間、思うように買えなかったので事前に調べたり、買って行く人のリストを作っておけば良かったと思った。
- ・B&S の時間が余ってしまったから、もっと事前に現地のことを調べたり、移動時間なども計算して綿密に計画を立てた方が良くと思う。
- ・しおりをもっと読み込むこと（2）
- ・スマホを海外で使えるように契約しておくこと。
- ・スライド発表の準備の際に、来そうな質問を予想して、それに対しての回答を大まかにでも考えておけばよかったこと。（3）
- ・ティッシュを多めに持っていくこと。
- ・プレゼンテーションの練習において、話すことではなく、相手に伝えることに重点を置いた練習をもっと行うべきだったと思う

- ・マスク、薬、ノイキャンのイヤホン、耳抜き
- ・もう少し英語に馴染んでおくことやプレゼンテーションでは当日の流れをシミュレーションした上でどういう流れかを確認しておくこと
- ・もう少し台湾に関する知識を身につけるべきだった。プレゼン発表の際にしっかり質疑応答ができるように科学に関する用語をもう少し身につけるべきだった。しおりをもっと熟読すべきだった。
- ・もっと理科系の専門知識の英語を覚えておくこと コミュニケーション力 台湾の学校のルールなどについて知ること
- ・より詳しい英語の発表資料、英会話の表現方法、プレゼンの準備は資料見ないくらいまで
- ・リスニングやスピーキング英語
- ・胃薬持って行ったほうがいい
- ・一日目学ランで行けば荷物が減ります。
- ・英会話における聞き取り能力を強化すべきだった。
- ・英語で理系の研究内容に関わって話すことを予想し、工学、化学分野の英単語などを勉強してから行くべきだった。
- ・英語の発音練習、英語での日常会話（9）
- ・コミュニケーション能力
- ・蚊の対策をすればよかった、欲しいものを明確にすればよかった
- ・基本的な中国語の練習をもっとしておけば現地の人とのコミュニケーションをさらに円滑にできたかなと思った。
- ・空港で具体的にどんな機械をどう操作するのか知っておけばよかった。（どうしても後ろの方だとツアー会社の方の話が聞き取りづらかったのて情報の共有がしにくかったことから）
- ・現地の学生とのフリートークの準備
- ・高級中学との交流で、英語で説明するのが難しい時に画像などを見せると相手も理解してくれることが多かったのて、向こうでインターネットを使えるようにしておいた方がいい。
- ・出発日の前にもう一時間の睡眠
- ・整腸薬
- ・台湾でITや半導体が発展していることを知らなかったのて歴史や有名なものだけでなくもっと詳しく台湾について調べておけばよかったと思いました。
- ・台湾の生活についてもっと知っておくべきことがたくさんあった。
- ・エコバッグを常に持っていればよかった
- ・単語力がなくてよくわからないことが多かった。
- ・向こうでネットが使えるように契約は必ず行っておくべきだと思った。（2）電話が繋がらないのは致命的だと思うから。
- ・発表資料の作成に時間がかかってしまい、練習をあまりできなかったため、もう少し英語で話す練習や、質疑応答に備えた練習ができればよかった。
- ・府中でのプレゼンテーションを通して、現地の学生のレベルの高さを実感し、もっとプレゼンと英語の練習をしておけばよかった。
- ・府中の生徒のプレゼンテーションを見て英語をもっと勉強しなくてはいけないと思った。しかし今回の研修では説明なども英語を使わずに通訳だったのでもう少し英語を使う機会があればいいなと思った。
- ・附中でのプレゼンテーション
- ・附中の人とどんなことを話しかや、英会話表現についてももう少し準備しておけばよかった。
- ・予備のお土産

- ・流暢な英語に慣れておく。台湾の高校生の発音がよく聞き取れないことが多々あった。専門用語がわからない時があった。

(12) その他、自分の将来に活かしたいと思ったこと

- ・ yes と no で大体なんとかなること。でも聞き取れないと何も言えないためリスニングがかなり大事だということ。
- ・ その国の特色によって必要なものや出来ること、何が発展しているかなどが異なることを理解して、自分の周り(日本)だけで考えずに他のことや人(他国)の状況や必要なことを把握し、自分の持てるものをどう活かしていくかを考えること
- ・ 医学系の分野の見学は少なかったが、そこから多少派生したような工学の研究を見ることが出来て良かった。それを将来の進路選択に活かしていきたい。
- ・ 英語で台湾の高校生にプレゼンした経験はとても価値のある経験であり、これから大学や会社などで必ず一回は英語で話をしなければいけない時があると思うので今回の経験をしっかり活かしたい。
- ・ 英語表現
- ・ 海外でのスライド発表はとてもいい経験になったので、今後研究を世界に広げていく際の糧にしていきたい。
- ・ 海外での研究施設を見れて、日本だけではなく広い視野で理系分野に関わっていきたくと思った。
- ・ 海外に行ったという経験を踏まえて、より幅広い視点で物事を考えていかないといけないと思いました(2)
- ・ 海外の人たちと英語でコミュニケーションを取れたことは、これからのグローバル化する社会においていい経験にだったと思う。満足のいくまで話せたわけではなかったなので今回の反省を活かし、英語で話す力を重点的に鍛えていきたいと思った。
- ・ 海外経験自体が自分の大きな財産になった。
- ・ 外国人とコミュニケーションをとった経験
- ・ 活かしたいことなのかはわからないけど、台湾で 1 人でも普通に買い物ができるし、正しい英文法はあった方がいいけど、少しの英語でも生活できる世界であることがわかったから、海外に対するイメージがすこし柔らかくなった。
- ・ 帰国する前には忘れ物がないかを全部確認した上で準備すること。
- ・ 空港での手続き
- ・ 研修で海外に行く経験をしたことで海外へのハードルが下がるのがとってもよかった
- ・ グローバルな環境にいて視野が広がったのもよかった
- ・ 将来いろいろ海外行きたいな～と思いました
- ・ 見知らぬ土地でもその人と会話すること。
- ・ 今回の旅行で現地の人とたくさんコミュニケーションを取って自分の知見を広げることができたので、これからも英語などのコミュニケーションツールを磨いていきたいと思った。また、台湾の高校生の研究のレベルの高さに驚いたのと同時に自分たちは、まだまだだと感じたので、もっと細かく正確性を求めてデータを取ったり、深い考察をしたりできるようになりたいと思った。
- ・ 今回台湾研修で学んだ海外での生活や人々の異なる価値観などを、将来海外の方とコミュニケーションをとる際の参考にしていきたい。
- ・ 師範大学附属高級中学交流で聞いたような質の高い研究、内容を十分に理解した上での発表、分かりやすいプレゼンテーション、専門的な英語での発表をできるように今回聞いた経験をいかしたい。
- ・ 自分から話しかけたり、積極的に質問したりすること。
- ・ 実際に英語でコミュニケーションをとって、附中の人や大学生の人と交流した経験を、将来に活かす

ていきたい。

- ・周りに日本語以外の言語があることに慣れたので、自分の力で海外に行ったときに緊張しないようにしたい。油断して水を飲まないようにしたい。
- ・初対面の人とのコミュニケーション、英語でのコミュニケーション、異文化交流
- ・初対面の人とも英語で物怖じすることなく会話できるようになりたいと思った。また、英語力をもっとつければ、海外の博物館でも資料をしっかりと理解出来るようになりそうだなと感じた。とても学び多い研修だった。中国語を勉強してみたいと思えるきっかけにもなった。
- ・人に優しくありたい
- ・積極的にコミュニケーションをとることが出来て、英会話に自信がついたのでこれからもっとネイティブの人との交流に前のめりで取り組んでいきたいと思った。
- ・台湾の工学、化学などの産業について得たことを今後の学校生活のみならず受験や大学に入学してからも活かしていきたいと思うようになった。
- ・台湾の大学生に B&S を案内してもらった時、附中に行った時に話しかけてもらってばかりだったので自分から積極的にコミュニケーションを取る能力を高めたいと思った。
- ・当たり前が異なる地域で暮らしてみても、新しい視点を得ることができたのでその視点を忘れずに国内でも国外でも過ごしていきたい。
- ・特に海外の学生と交流して、様々な価値観に触れたことで自身の考え方が広がり、とても良い刺激になりました。今後も様々な人との交流を積極的にとることで、知らなかった価値観、ものの見方を知る機会を増やしていきたいです。
- ・日本の常識が通用しない世界での生き方を学べた。
- ・飛行機での移動の流れや必要な物など、海外の文化や過ごし方、より視覚的に分かりやすいプレゼンの構成
- ・飛行機の乗り方、持ち物の入れ方、荷造り
- ・飛行機や空港での応対
- ・府中の生徒などとの実力差を体感したので、それを踏まえて日本での生活をしていきたい
- ・附中交流では代表のスピーチをして、人前で自信を持って話す力がついたので、これからもそういった機会を逃さず挑戦していきたい。様々な場面で培ったコミュニケーション能力を、これからの研究や交流活動で発揮していきたい。
- ・附中との交流から、研究の内容のレベルの高さにとても驚いた。高校生がやっているとは思えないほどの内容であり、刺激を受けることができた。今後の研究で、より高みを目指して頑張りたいと思った。また、発表資料や発表の仕方がとても上手であり、ただ話すだけではなく、スクリーンの前に来て実際に指を差したり、身ぶりをしたりなどの工夫が見られた。日本ではあまり見られない光景だったが、海外での基準を知ることができるいい機会となった。
- ・様々な技術を用いてとても役立つ製品が作られていると知ることができました。意味で知らなかったことにまで興味を持ちあらゆることに関して広い視野を持って行動していきたいと思いました。
- ・留学の仕組み